

# おおさき 議会だより



東九州自動車道を背景にした秋のコスモス群（菱田在郷）

## 9月定例会

こんなことが決まりました！

- |                   |                       |
|-------------------|-----------------------|
| ● 条例等議案審議 …………… 2 | ● 町政を問う（一般質問）…………… 6  |
| ● 人事案件 …………… 4    | ● 町内事務調査 …………… 11     |
| ● 審議結果一覧 …………… 5  | ● 町民の広場・編集後記 …………… 16 |

# 令和3年度一般会計補正予算

## 3億8千403万円 増額し

# 総額 109億130万円に

一般会計補正予算（第3号）

主な補正予算

企画調整課

地域経済活力回復のための消費喚起対策

1億2千977万円

①大崎町地域応援商品券発行事業

全町民へ額面1万円の商品券を発行。

516万円



②大崎町デジタル地域応援商品券発行事業

payどんを活用しキャッシュレスでのプレミアム商品券を発行。

5千487万円

③大崎町コロナ対策特別プレミアム付き商品券

購入費5千円で、額面1万円の商品券の販売。



全住民に発行される地域応援商品券

600万円

公有財産購入費用地費

問 野方地区に住宅8戸分の用地取得との説明であったが、宅地での販売予定か

答 宅地分譲を予定しているが、貸付も選択肢の一つとして検討している。



3000万円

くにの松原キャンプ場バンガロー建設工事

問 建設工事分が1千800万円、電気工事分が1千200万円との説明であったが、昨年より大幅に高い予算となった理由と、電気工事は何棟分か

答 木材価格の高騰と、電気工事については、管理棟からトイレ棟までの幹線工事と、2号棟から4号棟までの配線工事である。

問 丸太を半分に切って外観をログハウス風にするとの説明であったが予算はあるのか

答 木材価格を抑制できれば、今回の2号棟から可能であると考えており、先の1号棟については執行残の活用を含めて検討したい。（11ページにバンガロー写真掲載）

180万円

新型コロナウイルス感染症対策  
事業費「抗体検査委託料」

**問** ワクチンの誤接種があった場合の予算との説明であったが、積算内容と再発防止への取り組みは

**答** 468人分の抗体検査料であり、接種体制を整えて誤接種が無いよう最善の注意を払っていく。



コロナワクチン集団接種会場（中央公民館）

350万円

全国和牛能力共進会出品対象牛  
購入等補助金

**問** 全国和牛能力共進会に向けて、PR、宣伝に取り組むための予算は含まれているか

**答** 畜産振興協議会等への補助金のなかに、協力金という形で予算が含まれており、和牛部会等の協力を得て進めている。



秋季畜産品評会

条例関係

「大崎町営馬場墓地の設置及び管理に関する条例の制定について」  
原案可決

城内共有墓地の災害対策として、新たに町有地への移転をお願いし、墓地の設置と管理について、条例を制定するものである。

**問** 町営馬場墓地の権利者は、城内共有墓地に埋葬され墓石があった方だけに限られるか

**答** 城内共有墓地の代替墓地となるため、埋葬されている方の墓地である。

**問** 使用权者は、墓所が不要となったときは、遅滞なく返還する義務の規定があるが、今後、墓じまいをして返還された区画に、新たに使用を希望する方が使えるように、使用許可や使用料についても規定するべきではないか

**答** 今回の町営馬場墓地の設置については、災害対策で急いで対応する必要があったことから、埋葬されていた方だけの使用权となっている。新たな使用希望等については、状況を踏まえて、今後検討していきたい。



町営馬場墓地

2021年9月定例会

9月8日～9月22日

人事案件



(新任)

氏名 東口 猛 氏 (72歳)  
住所 大崎町仮宿



(再任)

氏名 坂元 千津子 氏 (70歳)  
住所 大崎町菱田



(再任)

氏名 中村 文一 氏 (74歳)  
住所 大崎町横瀬



(再任)

氏名 北村 厚義 氏 (74歳)  
住所 大崎町仮宿

選挙管理委員会委員

大崎町選挙管理委員会委員及び同補充員に、次の方々が新しく選任されました。任期は令和3年10月29日から令和7年10月28日までの4年間です。

選挙管理委員会委員・同補充員決まる

(写真は委員のみ掲載)

同補充員

(再任)  
氏名 服部 幸一 氏 (66歳)  
住所 大崎町野方

(新任)  
氏名 二見 誠弘 氏 (67歳)  
住所 大崎町持留

(新任)  
氏名 久徳 悦朗 氏 (68歳)  
住所 大崎町中沖

(再任)  
氏名 中倉 勇 氏 (73歳)  
住所 大崎町永吉

選挙管理委員会

委員の役割

選挙管理委員会委員は、委員数4人、任期は4年であり、選挙権を持っている人で、人格が高潔、政治および選挙に公正な識見を持つ人のうちから、議会の議員による選挙で選ばれます。  
選挙が公明かつ適正に行われるよう、あらゆる機会を通して選挙人(有権者)の政治常識の向上に努めることや、投票の方法、選挙違反など選挙について必要と認める事項を選挙人への周知をはかることなどの職務を行います。

# 令和3年9月議会定例会審議結果

番号	件名	議決月日	審議結果
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて (損害賠償の額を定めることについて)	9月8日	承認
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて (大崎町手数料条例の一部を改正する条例の制定について)	9月8日	承認
議案第36号	令和3年度大崎町一般会計補正予算(第3号)	9月22日	原案決
議案第37号	令和3年度大崎町水道事業会計補正予算(第1号)	9月22日	原案決
議案第38号	令和3年度大崎町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	9月22日	原案決
議案第39号	大崎町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	9月8日	原案決
議案第40号	大崎町町長等の給与の特例に関する条例の制定について	9月8日	原案決
議案第41号	大崎町営馬場墓地の設置及び管理に関する条例の制定について	9月22日	原案決
発委第2号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書(案)の提出について	9月22日	原案決

決算審査特別委員選任  
認定第1号〜6号(歳入歳出決算認定)

認定第1号 一般会計

認定第2号 国民健康保険事業

認定第3号 特別会計

認定第3号 後期高齢者医療

認定第4号 特別会計

認定第4号 介護保険事業

認定第5号 特別会計

認定第5号 水道事業会計

認定第6号 公共下水道事業

認定第6号 特別会計

令和2年度一般会計歳入歳出決算審査特別委員が選任されました。

12月定例会までの閉会中の特定審査案件として、収入の確保・適正な支出、事業の効果等について審査を行います。

委員長 児玉孝徳

副委員長 吉原信雄

委員 小野光夫・上原正一

中山美幸・中倉広文

宮本昭一・諸木悦朗

稲留光晴・平田慎一

# 一般質問

一般質問とは

町長などの執行機関に対し、業務の執行状況や将来の方針などについて議員個人として問いただすことです。

4議員が登壇

町政を問う

宮本 昭一 議員 P 7

- ・ 6期目の町長立候補表明について
- ・ 防災対策について
- ・ コロナ対策について

稲留 光晴 議員 P 8

- ・ 新型コロナウイルス感染とワクチン接種について
- ・ 福祉バスの試験運行について
- ・ 生理の貧困について

平田 慎一 議員 P 9

- ・ 文化振興について
- ・ 本町のデジタル化及び働き方改革の取り組み状況について
- ・ コロナ禍の対応・対策について

中山 美幸 議員 P 10

- ・ 学校給食について

# 六期目の町長立候補表明を問う

## 町政継続の必要性を思い決意



宮本 昭一 議員

**問** 町長は8月13日付南

日本新聞の取材に対し、任期満了に伴う12月5日投開票の町長選挙に、6期目を目指した決意は

**答** 町政を継続させる必要があると思ひ決意

**町長** 新型コロナウイルスへの対応、感染拡大により影響が出ている事業者の経営持続化を始めるめとする地域経済の回復と、大崎町SDGs推進

協議会が設立されるなど本町を取り巻く環境は新たな展開に入った。これまでの施策を更に発展させていくためには、町政を継続する必要があると思ひ立候補を決意した。

これまでの自身の評価は

**問** 歴代の中で一番長く町政のかじ取りに携わってこられたが、これまでの総括し自身の評価についてどのように思っているのか

**誠実に取り組んできた**

**答** 町長 市町村合併で

単独の道を選び、町を挙げて行財政改革に取り組んだが、財政難から各種住民サービスが思うように実施できず、厳しい自治体運営を強いられる時期もあった。結果を出すことができなかったものもあつたが、ふるさと納税による地域経済への波

及、農業生産性向上のための基盤整備の推進、陸上競技の聖地づくりなど、一定の評価をいただけたのではないかと思つている。いずれの課題に対しても、「おおさきに住んでみたい、おおさきに住んで良かったと言われる町にしたい」、ただその一心から、一つひとつの課題に対し、誠実に取り組んできた。

**打ち合わせをしている**

**答** 総務課長 本年5月

13日に業務委託契約を締結して紙面内容や地図への掲載内容等について、協議・打合わせをしている。

**配布の予定はいつか**

**問** もう少し早く作成すべきではなかったかと思ふが、いつまで作成していつ配布の予定か

**答** 3月の配布を予定

**総務課長** 令和4年2月の完成で、3月の配布を予定している。

**※他質問** コロナ対策について

**問** 町長は本年度施政方針の中で、津波浸水区域や土砂災害区域、防災に関する情報等を掲載した総合的な防災マップを作成し、住民の安全・安心を守る取り組みを進めるとあるが、作成についてはどうなっているか



ジャパンアスリートトレーニングセンター大隅  
(写真提供：大崎町陸上競技の聖地創り実行委員会)

# ワクチン誤接種の抗体検査結果は

## 6名が追加接種対象者と確定



稲留 光晴 議員

**2回目接種は**

**問** 対象者6名の2回目接種は終わったのか

**答** 5名は本町の集団接種で

**保健福祉課長** 6名のうち4名は8月22日、1名は9月13日に終わり残り1名は体調不良のため終わっていない。

**問** ワクチン誤接種が7月11日午前中分でわかったが、抗体検査後の結果はどうだったか

**6名が確定**

**答 町長** 234名の方に1回目の抗体検査協力をもらい、その結果からさらに25名に対象者を絞り、2回目の抗体検査の協力を頂いた。その抗体値の比較から6名が追加接種対象者として確定した。

**ワクチン接種率は**

**問** 本町のワクチン接種率はどうか

**答 町長**

県の大規模接種会場において148名、職域接種では78名が接種している。

年齢別ワクチン接種率（9月10日現在）

年齢別(歳)	1回目(%)	2回目(%)
12~19	13.97	9.27
20~29	30.07	16.35
30~39	37.22	21.48
40~49	49.8	35.08
50~59	59.6	44.71
60~69	82.98	77.78
70~	90.93	90.41

**11月末までに希望者全員の接種が終わるか**

**問** 鹿児島県は11月末までに接種対象県民の約8割のワクチン量を確保しており、11月末まで、希望者全員の接種完了を目指しているが、本町も完了するのか

**答** 完了するとは約束できない

**町長** 現段階では、ワクチン供給量が確定しないため、完了は約束できない。

**登校できない児童・生徒へのICT活用学習指導は**

**問** 児童・生徒たちのタブレット端末は家に持ち帰れないが、夏休みなどICT活用の学習指導はできないか

**答** シミュレーションや試験実施計画を進めている

**答 教育長** ネット環境の整備や家庭でのタブレット端末学習活動について、シミュレーションや試験実施計画を進めている。

**福祉バス運行状況は**

**問** 福祉バス試験運行が始まり、高齢者の方から「大変ありがたい」との声を聴いているが運行状況はどうなっているか

**8月からの3か月間、路線変更し、運行**

**答 町長** 現在の状況は、火曜日・金曜日の週2回、町内60か所にバス停を設置、午前・午後合計6コースに分け運行している。

福祉バス運行状況  
(8月から3か月間試験)

目的別	利用人数 (延べ人数)	利用率 (%)
買い物	46	80
銀行・買い物	5	8.8
役場・銀行	2	3.5

\*他質問 小・中学校トイレに生理用品の常備を

# 文化財の保護・活用を示せ (飯福寺・横瀬古墳)

## 現状を活かす形で協議



平田 慎一 議員

一体活用を考える

**答 教育長** 文化財は、学術的見解をもとに再検証し、大隅半島の古墳が一体となる活用策を考える。

観光資源になると認識

**答 町長** 横瀬古墳は、現在の状況を十分生かす形で観光に即して協議する。

DX推進計画を策定する

**問** デジタル化の方向は  
**答 町長** 本町のデジタル化が実現すると町民にどのようなメリットをもたらすのか

コロナ禍の医療機関体制の現状と課題は

**問** 現状のクラスターを含むコロナ感染者の中には、多数の自宅療養者が含まれ家族間感染も問題になっているが認識と対応はどうか  
**答 町長** 確保、質の高い行政サービスを提供し、女性職員の採用拡大・管理的地位への登用を考える。

分散授業も考えていく

**問** コロナ禍の学校教育の現状認識と今後の対応は  
**答 町長** クラスター発生対策で授業短縮や分散授業等の考えはあるのか

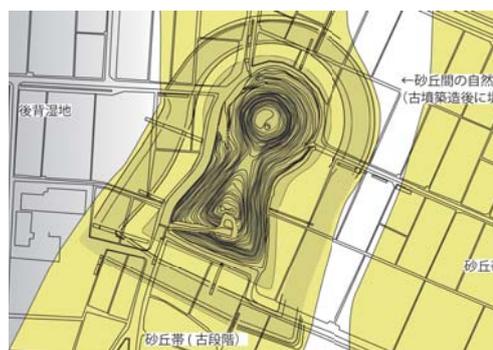
フードバンクの取組・活用を考えるべき

**問** 生活困窮世帯や福祉施設に無償で提供するフードバンク活動を民間と一緒に考えていくべき状況を見守る  
**答 町長** 任意団体である2つの子ども食堂が行っている活動の状況を見守ることにとどめたい

フードバンクとは、寄付を受け  
た食料品を無償で提供する活動



横瀬古墳現況



確認された内濠・周堤・外濠

**問** 時間外労働上限規制、年次有給休暇取得義務化、雇用形態に関わらない公正な待遇の確保、女性職員の現況も含め示せ  
**答 町長** 働きやすい環境を整備しながら人材を

**答** 正職と非正規職の間の不合理な待遇の差をなくす

**問** 医療体制は逼迫した状況である  
**答 町長** 大隅地区で受入可能な入院宿泊療養施設は約80床。9月5日現在、77名が入院・入所中で、医療体制が逼迫した状況である。家族感染が疑われる場合は、感染が広がらないよう保健所が指導に入っている。

# 学校給食に地元食材を使い 値下げはできないか

## 金額は明言できないが善処



中山 美幸 議員

営ができていますか

目標は達成できている

**答** 教育長 法に定められている目標は達成できている。

昔から地域で親しまれている食材などへの理解を深められるよう情報を収集し発信していく。

地元食材の活用を望む

**問** 給食時間は、準備から片付けの実践活動を通して児童・生徒が望ましい食習慣と食に関する実践力を得る良い時間帯だと思ふ。さらに、学校給食に地場産物を活用したり郷土食などの提供をし、地域の文化や伝統に対する理解と関心を深めるなどの高い教育効果が期待できるのではないか。又、学校給食法に示された運

会に依存しすぎる傾向が

ある。法では伝統的な食文化、食料の生産、流通、消費についても触れられており今後の給食の中に取り入れるべきではないか

安全に重点を置いている

**答** 教育長 学校給食会

からの仕入れについては、安全検査等がなされ、調理業務の簡素化につながっている。米にはビタミン等を加えた強化米を配合している。

食育推進計画との整合性は

**問** 県では、国の意向を

受け食農交流推進計画第4次を作成しているが、本町ではこの計画は作っていないのか。又どのよ

町内産物利用促進を基に作成している

**答** 農林振興課長 大崎

町食育推進協議会で栄養士もメンバーとして町内農産物を学校給食の利用促進30%を目標に掲げている。

地元産物は農業振興にもつながる

**問** 地元産のコメやお茶

など活用することは、本町の農業振興にもつながる。

本町産の食材活用した「郷土給食の日」など設けることも良いのではないか

検討する

**答** 教育長 学期ごとに

そのような日を設けることは今後検討する。

給食費の値下げは出来ないか

**問** コロナ禍の中で子育

て中の保護者は苦勞している。保護者の負担軽減のため給食費の値下げを検討すべきである

善処する

**答** 町長 現状は把握し

ているので示された金額は明言できないが善処する。



学校給食 (大崎小学校)

# 総務厚生常任委員会

6月24日(木)

閉会中の町内事務調査において、次の施設工事等の8件を調査した。



マルチコプターキット一式備品は、災害時に想定される立ち入りが困難な現場での状況確認等に対処するため購入している。災害時以外の活用方法については、行方不明者の捜索やPR撮影などとして運用規定を策定し、対応をしているとのこと。

防犯カメラ設置業務は、カメラ設置の案内表示について、小さいシールのみであったことから、事件への抑止効果を高めるため、大きな看板等を設置するなど対策を講じるよう要望を行った。



この機器は、夜間の消火活動や災害時において、照明不足により、消火作業等に支障をきたすことが多いことから、購入したもので、購入費の総額は561万円であり、財源内訳は、石油貯蔵施設立地対策等交付金の480万円と、一般財源の81万円となっている。

くにの松原キャンプ場バンガロー建設工事は、既存のログハウス様式になっていないことから、今後のバンガロー設計画においては、キャンプ場の景観にあったバンガロー建設が考えられないか要望を行った。



- ・ 老人福祉センターキュービクル改修工事 (698万円) →
- ・ くにの松原キャンプ場他トイレ洋式化工事 (318万円)
- ・ 老人福祉センターエアコン備品購入 (34万円)
- ・ シルバーワークプラザのエアコン備品購入 (163万円)



# 文教経済常任委員会

7月21日(水)

議会閉会中の町内事務調査において、次の施設工事等の7件を調査した。

## 中学校 ICT教育用備品



1億364万円

中学校 ICT教育用備品は、新型コロナウイルス感染症対策事業を活用し、タブレット端末を全児童・生徒及び教員、電子黒板を全小中学校分購入している。生徒がタブレット端末を、家庭でも活用できるようにするべきではないかとの意見に対し、安全面を検証しながら、早急に改善していきたいとのこと。

中沖小学校校舎等大規模改造工事により、図工室の校舎が移り、以前より教室が狭くなっている。刃物等で作業するとき児童に危険が及ばない対策を講じるよう要望を行った。

## 中沖小学校校舎等大規模改造工事



3億4100万円

## 尾迫橋補修工事



2140万円

橋の表面にサビが発生しているが、腐食等の問題はないのかとの問いに対し、完成当初から、腐食が進まないサビを施工する工法により、表面上の鋼材を守っていて、安全性に特に問題はなく、加えてメンテナンス、塗装費用等が軽減できているとのこと。

図書除菌機備品は、新型コロナウイルス感染症対策として図書除菌機1台(6冊用)を購入している。メンテナンスはどうするのかとの問いに対し、送風は電気で行っており紫外線殺菌ランプは交換可能であるとのこと。

## 図書除菌機購入費



133万円

- ・ 2 災 454 号 仮屋ヶ谷松ヶ鼻線道路災害復旧工事 (1702 万円) →
- ・ 2 災 66 - 1 号 下持留地区 3 地区 農地災害復旧工事 (511 万円)
- ・ 2 災 66 - 6 号 中持留 3 地区 農地災害復旧工事 (253 万円)



# 議会中継を Youtube で公開します！

大崎町議会では、インターネット映像配信サービスを利用して本会議の生中継の配信を行います。

～生中継及び録画映像の視聴方法～

令和3年12月議会から、Youtube（ユーチューブ）で配信します。Youtubeのページにて「大崎町議会」で検索すると、動画が表示されますので選択してご覧ください。

インターネットによるライブ中継以外にも、役場ロビーに設置のテレビでも視聴することができます。

「大崎町議会」で検索！



切り取り線

郵便はがき

8 9 9 7 3 9 0

料金受取人払郵便



差出有効期限

令和5年3月31日まで

(切手不要)

鹿児島県曾於郡大崎町仮宿1029

大崎町議会 議会事務局 行



## 【議会中継における注意事項】

- Youtubeに現れる企業広告は、当町議会とは一切関係ありませんので、ご注意ください。
- 配信している映像は、当町議会の公式記録ではありません。公式な記録は、当町のホームページで閲覧できます。
- 配信している著作権は、当町議会に帰属します。
- インターネット回線の状況やYoutube社側のメンテナンス、その他視聴者側のパソコン環境などで、映像や音声途切れる・停止するなど正常に視聴できないことがあります。
- この議会中継を視聴することにより何らかの損害が生じた場合、本議会は一切の責任を負いません。

# 『住民と議会と語る会』は 中止することになりました

大崎町議会では、大崎町議会基本条例に基づき、毎年『住民と議会と語る会』を開催しているところですが、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、中止することになりましたのでお知らせいたします。

来年度の開催については、新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら検討いたしますので、町民の皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。



切り取り線

## 議会を傍聴 してみませんか!!

手続きは簡単です。本会議の当日、傍聴人受付票に住所・氏名などを記入していただくだけです。

なお、本会議は本庁舎3階の本会議場において午前10時から行われます。一般質問のある日程のときは、事前に防災無線でもお知らせしています。どうぞお気軽にお越しください。次回の定例会は12月です。

町議会に対する意見をお聞かせください。

# 議会のしらべき

## 市町村議会広報研修会

10月21日、県町村議会議長会主催による市町村議会広報研修会が、鹿児島市で開催され、議会だよりの編集を担当している常任委員が参加した。

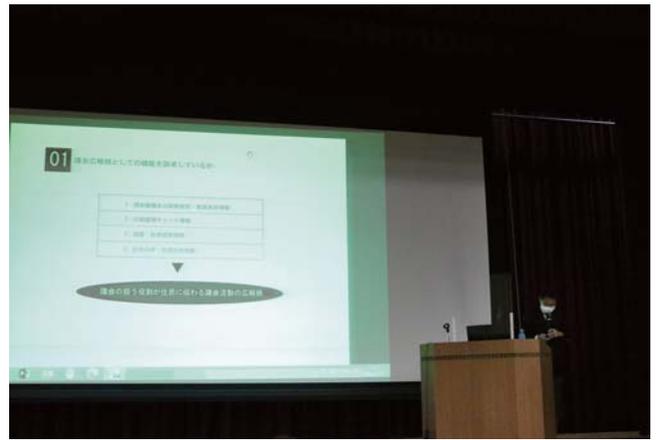
今回の研修では議会広報誌クリニツクの視点と題して、グラフィックデザイナー長岡光弘氏の講演と広報クリニツクが行われた。

講演では、「議会の傍聴に來られない方が傍聴者と同じように理解できるように、分かりやすい文章表現にすべきである。」との説明や、住民に情報の流れを分かりやすく伝えるために概要を伝える文章を紙面に加えるべきとの指摘もあった。これまでに以上に、読みやすく親しまれる議会だよりの作成していきたい。

## 今月の表紙



菱田在郷自治公民館周辺の田んぼに咲いた色鮮やかなコスモスの花（菱田地域保全協議会）



議会広報研修会

## 議会からのお知らせ

大崎町議会では、各定例会における会議録を役場ロビー、議会図書室、町立図書館で公開しております。

大崎町ホームページでは、町議会について、各定例会における会議録、議決結果、一般質問通告書、議会構成等を公開しておりますので、ぜひご覧ください。



役場 1 階ロビーに公開中の「議会会議録」

2022  
鹿児島全共まで  
あと **323** 日  
(令和3年11月15日現在)



開催令和4年10月6日(木)~10月10日(祝・月)

# 私の想い

【創立55周年】

一緒に剣道しませんか



大崎剣道スポーツ少年団  
代表指導者  
三浦 秀隆

私は子どもたちを指導するにあたり、「礼節」を重んじています。作法や挨拶、返事など基本的な礼儀や、仲間を思いやる気持ち、上級生の下級生へのフォロー、常に相手のことを考え敬意を持つて接する心が大切だと考えています。

大崎武道館は今年で創立55周年を迎えますが（今年55周年記念大会の開催を検討中）、剣道は「礼に始まり礼

に終わる」これは創立当初から数々の先輩方、武道をする者にとって当たり前のことです。稽古のときは、マスクやフェイスシールドの感染対策をした上で防具を装着します。

最初は子どもたちも慣れない様子でしたが、今はその中で一生懸命稽古に打ち込んでいます。子どもたちの吸収力にはいつも驚かされるばかりで、私たちも稽古中は常に本気で子どもたちになぶつかり、話すことを意識しています。

稽古は厳しいだけでなく、楽しみながら、メリハリをつけ稽古を行っており、今年はずぶりに道場の日本一を決める全国大会の切符を勝ち取り本戦でひ

とつでも勝ちあがれるように日々稽古に励んでいます。

部員は町内の4つの小学校から集まるほか、幼児から一般まで一緒に剣を交えます。

火曜 中沖小

木曜 大崎小

金曜 大丸小

土曜 大崎小（大丸小）

部員を常時募集していただきますので、興味のある方はぜひ見学に来てください。

なお稽古は午後5時30分から7時までです。



幅広い年代で稽古をしています。いつでも見学にきてください！（大丸小体育館）

## 編集後記

広報公聴委員会の役割は、議会の活動状況を広く住民に情報提供する「広報機能」と住民の声をくみ取り、住民と議会の意思疎通をはかる「公聴機能」です。

町民の皆さんと共にある議会広報として、新たな取り組みにもチャレンジしてまいります。

町議会や町政に対するご意見を忌憚なくお聞かせください、また、議会中継もインターネット「ユーチューブ」で映像配信されますので是非ご視聴下さい。

（平田慎一）

### 議会広報広聴常任委員会

- 委員長 平田 慎一
- 副委員長 上原 正一
- 委員 小野 光夫
- 委員 宮本 昭一
- 委員 諸木 悦朗
- 委員 富重 幸博

### 発行責任者

大崎町議会議長 神崎 文男